

公益財団法人キーエンス財団
2027年度【大学院（修士課程）】奨学生募集要項

1. 奨学金概要

- (1) 給付月額：12万円（年額144万円）
- (2) 給付対象期間：2027年4月～2029年3月（最短修業年限）
- (3) 給付方法：毎月25日までに、当月分を本人名義の金融機関口座へ振込みにて給付
ただし、初回は、4～6月までの3ヶ月分を6月25日までに給付予定
※ 給付日が金融機関等の休業日である場合は、その前営業日に給付

2. 応募資格

以下のいずれの各項にも該当する者

- ・2027年4月に日本の大学院（修士課程、博士前期課程、専門職大学院課程、一貫制博士課程前期）に入学する者
（2年制の正規学生に限る。ただし通信教育課程、夜間課程及び長期履修制度、並びに留学生を除く。）
- ・2027年4月1日時点で、24歳以下である者
- ・経済的な支援を必要とする者
- ・入学予定の大学院が当財団からの求めに応じ選考に必要な情報を提供することに同意できる者

※ 他の奨学金との併用について

（併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること）

- ・貸与型奨学金：併用可
- ・給付型奨学金：併用不可（ただし海外留学支援の奨学金は併用可）
- ・授業料等減免制度のうち現金が給付されるのではなく、大学院に納付する授業料が実際に減額又は免除される制度：併用可

3. 募集概要

- (1) 募集期間（予定）
 - 一次選考 Web 登録：2026年10月 1日（木）～11月 13日（金） 午前10時
 - 二次選考 書類：2026年11月 25日（水）～12月 24日（木） 締切当日消印有効
Web 登録：2026年11月 25日（水）～12月 24日（木） 午前10時
- (2) 募集人数：100名程度

4. 応募方法

応募は、2. 募集対象者に該当する本人からに限ります。

<一次選考>

- (1) 入学予定の大学院の情報（大学院、研究科、専攻）、在籍大学または出身大学等の成績（通算の GPA、取得済みの単位数）、ご家庭の状況（家計支持者の収入情報）等を登録（入力）してください。
- (2) 2026 年 11 月 25 日（水）（予定）に選考結果（採否）の通知メールを送信いたします。

<二次選考>（一次選考に通過した方のみ）

- (1) 当財団ホームページにて、自己推薦書を登録してください。
- (2) 下記書類（最新のもの）を、当財団事務局へ郵送してください。

*** 詳細は、応募開始時に公開される「応募の手引き」をご参照ください。**

- ① 在籍大学等の学生証（写真付）：A 4 の用紙にコピーしたもの
※ 学生証に写真がない場合、または既に大学等を卒業している場合は、公的機関発行の写真付証書（例：運転免許証、パスポート 等）
- ② 在籍大学または出身大学等の成績証明書（原本）
※ 大学等に在学中の場合は、入学年度から 2026 年度春学期（前期）終了時までの成績が分かる証明書であること。
- ③ 大学院への入学を証明できる書類（合格通知書、入学許可書 等）
※ 大学院入学試験の受験前、または受験結果待ちのため、大学院への入学を証明できる書類を提出できない場合は、受験日及び合格発表日の分かる資料（募集要項 等）。
- ④ 世帯全員分の住民票の写し（原本）
※ 発行日から 3 ヶ月以内
※ 続柄記載あり
※ 日本国籍を有する者：本籍地記載あり
 上記以外の者 ：在留資格等記載あり
※ マイナンバーの記載がないもの
※ 現住所と異なる住所が記載されているものでも問題ありません。
- ⑤ 家計支持者の所得・課税証明書又は非課税証明書・住民税決定証明等の原本
※ 市町村が発行した収入及び所得控除の金額の記載があるもの
※ 令和 7 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの所得に基づくもの
※ 原則として父母両方の証明書を提出
 ただし、離別又は死別で父母がいない場合は、応募者の生活を支えている者を含めた証明書の提出を求めることがあります。
- ⑥ 保険証（マイナ保険証の資格情報など）：A 4 の用紙にコピーしたもの
※ 「ご家族情報」に記載した家族全員分を提出してください。

＊ 送付の際の注意事項

- ・ レターパック 1 通にすべての書類を入れてください。
書類の不足があった場合は、いかなる理由であれ受理いたしません。
- ・ お送りいただいた書類は返却いたしません。

5. 二次選考書類の郵送先及び問い合わせ先

(1) 郵送先

〒533-8555 大阪市東淀川区東中島 1-3-14

公益財団法人キーエンス財団 「大学院（修士課程）」事務局 宛

(2) お問い合わせ先

当財団ホームページの「お問い合わせフォーム」よりお願いいたします。

※ 書類到着に関する問い合わせには対応いたしかねます。

到着確認は、レターパックの追跡サービスをご利用ください。

6. 選考・採用内定

応募いただいたデータ及び書類をもって、当財団の奨学生選考委員により選考を行います。
二次選考の選考結果（採否）は、3月中旬までに本人に通知します。

7. 採用者の手続き

(1) 大学院入学の確認

指定する期日までに入学した大学院の在学証明書を提出してください。

(2) 振り込み先情報

奨学金の振込先金融機関口座情報（本人名義に限る）を所定の方法により指定する期日までに届け出てください。

(3) 確認書（誓約事項及び同意事項）

記載事項を確認し、本人及び保護者等が署名のうえ、指定する期日までに当財団事務局宛てに送ってください。

8. 奨学生の義務

奨学生は次に定める義務を履行する必要があります。

(1) 当財団が定めるレポート、直近の成績証明書及び在学証明書を期日までに提出すること

(2) 下記の場合、所定の方法により当財団へ届け出ること

- ① 休学するとき
- ② 復学するとき
- ③ 大学院より停学処分を受けたとき
- ④ 学籍を失ったとき
- ⑤ 最短修業年限（2年間）で卒業できる見込みがなくなったとき
- ⑥ 2年制以外の研究科・専攻に属することが明らかになったとき

- ⑦ 他の大学院や研究科に転学、転研究科することが決まったとき
- ⑧ 当財団の奨学金受給を辞退するとき
- ⑨ 他の給付型奨学金を受給することが決まったとき
- ⑩ 当財団に登録した情報等（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、振込口座等）に変更があったとき

9. 奨学金の一時停止

以下の場合、奨学金の給付を一時停止します。

- ① 休学したとき
- ② 8. 奨学生の義務（1）の提出義務を適切に果たさなかったとき

10. 奨学生の資格喪失

下記の事由に該当したときは、当財団の奨学生としての資格を失うこととなります。

- ① 大学院に入学しなかったとき及び入学後学籍を失ったとき（ただし、転学を除く）
- ② 停学となったとき
- ③ 奨学生自身が努力を怠ったことなど本人の責めに帰すべき事由により最短修業年限で卒業できないことが確定したとき
- ④ 奨学生より辞退の申し出があったとき
- ⑤ 併用を認めていない他の給付型奨学金を受給した事実が判明したとき
- ⑥ 奨学金の給付一時停止後、当財団が奨学生に提示する停止解除の要件を適切に満たさなかったとき
- ⑦ 正当な理由なく、8. 奨学生の義務（1）の提出義務を継続して果たさなかったとき
- ⑧ 学業成績又は品行が著しく不良であるとき
- ⑨ この法人に提出された情報（レポート、異動届出等）に、虚偽があると判明したとき
- ⑩ 反社会的勢力と何らかの関わりを有することが判明したとき
- ⑪ 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき

11. 個人情報の取扱いについて

- ・応募の際に提出していただく個人情報は、募集、選考、採用、給付、及びあらかじめ本人の同意を得た目的以外には使用いたしません。
- ・応募者及び採用者の資格確認のために、入学予定の大学院及び出身大学等に対して必要な情報の提供を求めることがあります。
- ・採用者については、入学予定の大学院及び出身大学等に連絡する場合があります。

12. その他

- ・当財団の奨学金給付は、大学院卒業後の進路等について制約を課すものではありません。
- ・選考の過程で面接する場合があります。